

福岡歯科大学医科歯科総合病院

健康講座

11/30
(土)
14:30~16:00
(開場 14:00)
参加無料
先着50名

下記のテーマについて当院の専門医が講演を行います。講演終了後は医療相談のコーナーを設けております。ぜひお越しください。

○場 所

木の葉モール橋本 1階会議室
(福岡市西区橋本2-27-2)



講演1 知っておきたい乳がんのお話

講師：渋田 健二 (福岡歯科大学 総合医学講座 内視鏡センター 臨床教授)

日本人女性がかかるがんの中では、最も頻度が高い乳がん。罹患者数は増え続け、現在11人に1人が乳がんにかかる可能性があります。30代から増え始め、50代前後にピークを迎えます。自覚症状は、しこり・乳房の変形・乳頭分泌などですが、早期は無症状です。ただ自覚症状がない状態でも、マンモグラフィやエコーなどの検診・検査を受けることで、早い段階でがんを発見することが可能です。乳がんは早期に発見できれば、乳房を失うこともなく、完治する可能性も高くなります。今回は、乳がんの症状や検診の重要性などについて、乳腺専門医が解説いたします。

講演2 高齢者の難聴 —補聴器を使うと良いのはどんな人?—

講師：山野 貴史 (福岡歯科大学 総合医学講座 耳鼻咽喉科学分野 教授)

外部からの音は外耳から中耳、内耳に伝わり、障害部位によって伝音(でんおん)難聴と感音(かんおん)難聴に分けられます。難聴の原因には耳垢、中耳炎などが挙げられ、伝音難聴は投薬や手術で改善することが多いです。一方、感音難聴は原因で最も多いのが、加齢によるものです。加齢による難聴は高い音より聴力が障害され、耳鳴りを伴うこともあります。内服治療などでは改善せず、家族との会話など日常生活に支障をきたすようであれば、補聴器装用をお勧めいたします。

講演3 皮膚と口のアレルギー症状

講師：古村 南夫 (福岡歯科大学 総合医学講座 皮膚科学分野 教授)

化粧品や金属、湿布薬などによって引き起こされる接触皮膚炎(かぶれ)や、食物や薬によるじんましん・薬疹をはじめアトピー性皮膚炎など、アレルギーは私たちの体にいろいろな症状を引き起こします。歯科治療でも金属が使用されアレルギーが起こります。このような皮膚や口に起こるアレルギー症状を中心に、皮膚科や歯科医院でよく見つかる様々な疾患についてご紹介します。発症のしくみや、どのような検査や治療が受けられるかについても解説します。

一般の方を対象にした健康講座で、どなたでも受講できます。
先着50名。受講料は無料です。



※会場の会議室は1階ATMコーナーの横になります。

○人数把握のため、事前予約制をとっております（席に空きがあれば当日参加も可）

【予約・お問合せ先】 学校法人福岡学園 福岡歯科大学 企画課

電話：092-801-0411

メール：kikaku@college.fdcnet.ac.jp

（参加者のお名前・住所・電話番号をお伝えください）

日本医療機能評価機構認定病院 福岡歯科大学 医科歯科総合病院



◆ 歯科診療科

歯科、矯正歯科、小児歯科、歯科口腔外科

◆ 医科診療科

内科（脳・血管内科、循環器内科、腎臓内科、糖尿病内科）、小児科・神経小児科、外科（消化器外科、腫瘍外科、乳腺外科、肛門外科）、形成外科・美容外科、整形外科・リハビリテーション科、心療内科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、麻酔科(医師 谷口省吾)、放射線診断科、病理診断科

◆ 診療時間（受付時間）

平日：9時～18時（8時30分～11時30分、12時30分～17時）

※医科の新患・予約外受付は15時まで

土曜：9時～13時（8時30分～11時30分）

◆ 休診日

日曜日・祝日・年末年始